

A-1 新札幌・青葉地区 ひばりが丘ふれあいコース

コース距離 約3.6km 所要時間 約54分 歩数 5,100~6,000歩

消費カロリー



プリン1個
170kcal

コース
ガイド

区役所前を出発してひばりが丘から厚別南地区を周遊するコース。広い歩道なのでグループなど多人数でも安全なコースです。秋にはナナカマド通りの鮮やかな木々の色彩を楽しめます。途中、陽だまりロードと交差し距離の短縮が可能です。



科学館公園
青少年科学館と調和した科学館公園の広がり



いちばん星
厚別区誕生10年を記念して制作されたブロンズ像(小野寺紀子氏作)



厚別中央通のシダレヤナギ

豆知識～厚別区の歴史・自然

新札幌の名称由来

JR新札幌駅周辺の土地は、戦前(昭和19年)には旧陸軍厚別弾薬庫が置かれていました。その後、市営ひばりが丘団地の造成とともにそれに続く団地造成を行う予定でしたが、1973年(昭和48年)の国鉄新札幌駅の開業に伴い札幌市の副都心として開発が進み、中心部は「新札幌」と呼ばれるようになりました。この名称は、この駅名に付けられたことに始まります。



ナナカマド通りの秋
赤い実と緑葉の対象が鮮やかなナナカマドの並木。晩秋は赤に染まる。



ナナカマドの実



陽だまりロードの桜並木

陽だまりロード(札幌恵庭自転車道路)

「高台から見下ろした道に陽が当たって、行き交う人たちがほのぼのと楽しそうに見えたから」と名付けられた陽だまりロードは、ウォーキングや自然観察の場、通勤・通学の道路として多くの区民に親しみ愛されています。

